

## 学びのデザインシート（本時）

### 主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【外国語／英語コミュニケーションⅡ】

#### 1. 対象

英語の4技能（読む・聞く・話す・書く）において、生徒間で差があるが、授業への取組は全体的に前向きである。人間関係も良好であり、グループワークに積極的に参加することができる。

#### 2. 単元名「Lesson 7 Some Secrets about Colors」（全8時間）

#### 3. 単元の目標

|              |   |
|--------------|---|
| 知識及び技能       | 教科書本文の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。 |
| 思考力，判断力，表現力等 | 理想の家について、外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。                             |
| 学びに向かう力，人間性等 | 聞き手，読み手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。  |

#### 4. 言語活動

教科書本文、及び色の効果に関する web ページの Reading および Listening、理想の家についての Speaking(Interaction)、理想の家についての Writing

#### 5. 本時の目標

自分の理想の家のデザインについて、教科書本文や web ページで得た知識を活用しながら、適切に表現したり伝えあったりすることができる。そのやり取りの中で、自分の考えをより深め、英文で表現することができる。

#### 6. 授業展開

##### 解決したい課題や問い

This is my ideal design of my house! (将来こんな家に住みたい!)

##### 考えるための材料

###### ①教科書本文

色の効果について書かれた英文

###### ②クロームブック

さまざまな色について、部屋のデザインやインテリアで使用する際の心理的効果の説明

(web ページ等)

##### 想定される活動

①本文中に出てきた色について、それぞれの効果を確認する。

②教科書や web ページをもとに、自分の理想の家の中の子ども部屋のデザイン（メインカラー及びアクセントカラー）を、理由とともにまとめる。

### 対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

Task 1：色の効果について、教科書やHPを調べてまとめる【個人】

Task 2：自分の理想とする子ども部屋のデザイン（メインカラー及びアクセントカラー）について、使用したい色とその理由をまとめる【個人】

Task 3：クラス内で意見交換する【ペア】（本時）

Task 4：意見交換した内容を振り返り、分析する【個人】（本時）

Task 5：ペア活動で得た意見を参考にしながら、もう1度自分の理想とする子ども部屋について英文でまとめる【個人】（本時）

### 学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

①I want to use brown as the main color for the living room. ②Brown makes us relaxed. ③It is important for us to feel relaxed in the living room. ★No / I still have my idea that feeling relaxed is the most important there.

①I want to use green as the accent color there. ②Green leads inner peace. ③It is important for us to stay peacefully. ★Yes / The idea that green can improve our mood had an effect on me. Thus, I want to use green as the accent color there because it is considered the most balanced color.